2012年度　　　　　　　　　　　　　　　LAFAAP

世　界　史

注　意

1. 問題は全部で8ページである。
2. 解答用紙は(その1)(その2)がある。(その1)はマーク・シートになっている。
3. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし，マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の ○ を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答がイのとき)

1	● ㋺ ㋩ ㋥ ㋭ ㋬ ㋣

4. 一度記入したマークを消す場合は，消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことにならない。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔Ⅰ〕 次の文中の空欄（ 1 ）～（ 20 ）に入れるのに適切な用語を，それぞれの選択肢a～dから一つ選び，その記号をマークしなさい。二つ以上マークした場合は誤りとする。**（解答用紙その1使用）**

ムハンマドを継いだのは，親友であり義父だった（ 1 ）である。彼は信徒により選出されたカリフとして政教両権を握った。以後，4代カリフ（ 2 ）までの時代を正統カリフ時代と呼ぶ。この時代にアラブ人は急速に領土を拡大する。642年には（ 3 ）の戦いで（ 4 ）朝ペルシアの大軍を撃破した。651年にこの，（ 5 ）を国教とした（ 4 ）朝は滅亡する。他方で東ローマ帝国と戦い，シリア，そしてエジプトを征服した。各地の住民は帝国の支配を嫌っており，アラブ軍はむしろ解放者としてむかえられたとも言われる。キリスト教徒，ユダヤ教徒も，（ 6 ）という人頭税を支払えば信仰の保持を認められた。

4代カリフが暗殺されて正統カリフ時代は終わり，メッカの商人貴族でシリア総督の地位にあった（ 7 ）家の（ 8 ）が，661年，カリフとなった。以後カリフ位は世襲となる。シリアの（ 9 ）を都とする（ 7 ）朝の成立である。暗殺された（ 2 ）は，ムハンマドの従弟で娘の夫であった。この（ 2 ）とその子孫だけがムハンマドの正統な後継者だと主張する分派が（ 10 ）であり，カリフの正統性を認める多数派の（ 11 ）と対立する。

（ 7 ）朝のもとでアラブ帝国はさらに拡大した。西では北アフリカを征服，さらにイベリア半島に入り，711年に（ 12 ）王国を滅ぼしている。しかし（ 7 ）朝ではアラブ人が特権階級として上層を占めていたため，非アラブ人のイスラーム改宗者である（ 13 ），特にイラン系の（ 13 ）の不満が増大していた。（ 10 ）の反（ 7 ）運動もあった。これらの勢力を利用して，ムハンマドの叔父の子孫（ 14 ）家が，750年に新しい王朝を建てた。この王朝は，イスラーム教徒間の平等を実現し，イラン人など非アラブ人をも官僚として登用した。アラブ帝国からイスラーム帝国への転換と言われる。760年代には，ティグリス左岸に新しい都として円形都市（ 15 ）が建設されている。この王朝の最盛期は，『千夜一夜物語』の登場人物としても有名な5代カリフ（ 16 ）の時代だった。しかし9世紀にはこの王朝も衰えを見せ始め，各地に諸王朝が自立するよう

になる。ただし，（　14　）朝のカリフは宗教上の権威は保持し続けた。ところが，10 世紀にはチュニジアに（　17　）朝が成立し，（　10　）を奉ずるその君主はカリフを称した。この王朝はエジプトを征服し，新しい都（　18　）を建設し，さらにシリア方面にも勢力を拡大する。すでに 750 年代にイベリア半島には（　19　）を都とする（　20　）朝が成立していたが，これが北アフリカ西部の支配をめぐって（　17　）朝と対立したため，対抗してカリフを称した。こうしてイスラーム世界は，3 人のカリフが並立する分裂状態となったのである。

(1)　a．ウマル　　b．アブー・バクル
　　c．アリー　　d．ウスマーン

(2)　a．ウマル　　b．アブー・バクル
　　c．アリー　　d．ウスマーン

(3)　a．タラス河畔　　b．イッソス
　　c．マンジケルト　　d．ニハーヴァンド

(4)　a．アケメネス　　b．アルサケス
　　c．ササン　　d．セレウコス

(5)　a．ミトラス教　　b．ゾロアスター教
　　c．マニ教　　d．マズダク教

(6)　a．ジズヤ　　b．ハラージュ
　　c．ワクフ　　d．ティマール

(7)　a．アッバース　　b．アイユーブ
　　c．ウマイヤ　　d．ファーティマ

(8)　a．ムアーウィア　　b．ハールーン・アッラシード
　　c．マンスール　　d．アブド・アッラフマーン 3 世

(9)　a．カイロ　　b．ダマスクス
　　c．バグダード　　d．コルドバ

(10)　a．シーア派　　b．ハワーリジュ派
　　c．スンナ派　　d．ワッハーブ派

(11) a．シーア派　b．ハワーリジュ派
c．スンナ派　d．ワッハーブ派

(12) a．ヴァンダル　b．ブルグンド
c．東ゴート　d．西ゴート

(13) a．マワーリー　b．ジンミー
c．シパーヒー　d．イェニチェリ

(14) a．アッバース　b．アイユーブ
c．ウマイヤ　d．ファーティマ

(15) a．カイロ　b．ダマスクス
c．バグダード　d．コルドバ

(16) a．ムアーウィア　b．ハールーン・アッラシード
c．マンスール　d．アブド・アッラフマーン３世

(17) a．アッバース　b．アイユーブ
c．ウマイヤ　d．ファーティマ

(18) a．カイロ　b．ダマスクス
c．バグダード　d．コルドバ

(19) a．カイロ　b．ダマスクス
c．バグダード　d．コルドバ

(20) a．ナスル　b．後ウマイヤ
c．ムラービト　d．ムワッヒド

〔Ⅱ〕 ルネサンスの文化と芸術に関する次の文章を読んで下記の問いに答えなさい。
(解答用紙その2使用)

古典古代文化の再生を目指すルネサンス運動は，十字軍以来諸都市が発展し，市民活動がいち早く活発化していた中北部イタリアに起こった。その中心地となったのはトスカナ地方のフィレンツェである。この都市の政界を追放されたのちの放浪時代にトスカナ語で大叙事詩『神曲』を著した [(a)]，ホメロスのラテン語翻訳などギリシア古典研究で知られるとともに近代的小説の原型を築いた [(b)]，写実に基づく明快な空間構成と劇的な心理描写により，図式化した中世絵画の枠を脱してルネサンス絵画の原点を打ちたてた [(c)] は，みなこの都市(もしくはその近郊)の出身で， [(1)] 大学で法律を学んだのち抒情詩に転じ，古典の収集と研究によってギリシア・ローマ文化のブームと人文主義運動の祖となった [(d)] もトスカナ地方の生まれである。15世紀に入るとこの地方ではまず建築において，尖塔アーチを多用し，高さや荘厳さを志向したゴシック様式にかわって，ギリシア・ローマの原理と要素を取り入れ比例と調和を重視するルネサンス様式が台頭した。この分野の代表者はフィレンツェ大聖堂(サンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂)の巨大な円蓋の設計で名高い [(e)] である。絵画ではこの世紀の後半に根付いた人文主義の風潮を背景にして [(f)] が「春(プリマヴェーラ)」や「ヴィーナスの誕生」など，古典古代神話の題材に基づく大作を初めて描いた。この2点はともに，共和国フィレンツェの実質的支配権を握っていた豪商 [(2)] 家の委嘱による作品である。

15世紀末から16世紀初頭，今日でも価値評価を含む「盛期ルネサンス」という通称で知られるこの時期に，イタリアではレオナルド・ダ・ヴィンチ，ミケランジェロ，ラファエロという，いわゆる三大巨匠の活動によって美術活動が頂点を極め，芸術家の社会的地位も著しく向上した。「万能の天才」の典型とされるレオナルドは軍事技師・顧問を兼ねるかたちでミラノ公に仕えたが，1500年にこの公国がフランス軍に占領された後，フランス国王 [(g)] に招かれ，ロワール河畔の古城で最晩年を過ごした。ミケランジェロは元来彫刻家で雄渾かつ清冽な作風で名声を博したが，初期作品以外の彫刻の大半が諸般の事情で未完に終わっ

たこともあり，教皇ユリウス２世の委嘱で制作された［(3)］礼拝堂の天井画「天地創造」の作者として今日ではむしろ名高い。一連の優美な聖母子像によって「鑑賞用宗教画」(コレクターズ・ピース)の原型を生み出したラファエロもユリウス２世，およびその後継者である［(h)］の庇護を得てヴァチカン宮殿の装飾に大活躍した。ミケランジェロとラファエロはともに，最初に設計を委嘱された［(i)］が没したのちサン・ピエトロ大聖堂の設計にも携わったが，未曾有の規模を目指したこの大聖堂の建設費用捻出のために教皇［(h)］が大量に販売した贖宥状は，宗教改革の引き金を引くことになった。

イタリア戦争における外国軍の侵入が端的に示す通り，教皇領を除けば小規模な都市国家が乱立するイタリアの体制は中央集権からは程遠いもので，西欧の政治の主導権を握ることはなかったが，この地で育まれた人文主義思想は16世紀に入ると西欧各国に広く波及して，大きな文化的成果を生み出すことになった。この世紀の代表的人文主義者としてはギリシア語原典聖書の校訂や教会の腐敗を批判した『愚神礼讃』で知られるネーデルラント出身の［(j)］，架空の理想郷を舞台としてイギリス社会を風刺した『ユートピア』の作者［(k)］，フランスでは宗教戦争の時代に生きつつ，人間の理性の限界と事物の相対性を説いたモラリストで『随想録』の筆者［(ℓ)］が挙げられる。

問１　上の文章の空欄［(a)］〜［(ℓ)］にあてはまる人名を解答欄に記入しなさい。

問２　空欄［(1)］には特に法学で名声を誇った西欧最古の大学の所在地が入る。その都市名を記しなさい。

問３　空欄［(2)］に当てはまる家名を記しなさい。

問４　空欄［(3)］に当てはまる，ヴァチカン宮殿で最も格の高く，枢機卿による教皇選挙の会場としても知られる礼拝堂の名前を記しなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み，以下の設問に答えなさい。**(解答用紙その1使用)**

1815年に成立したウィーン議定書の基本原則の一つは，フランス革命前の秩序に戻そうとする(　①　)であった。もう一つの原則は，大国間の勢力均衡であった。これらをもとに，ヨーロッパの新しい国際秩序であるウィーン体制が築かれた。ウィーン体制を強化するために，1815年にロシア皇帝(　②　)の提唱による神聖同盟および四国同盟(③)が成立した。これにたいして，政治参加の拡大や身分的特権・規制の廃止を求める自由主義やナショナリズムの運動がおこった。

ウィーン体制への反抗は，ドイツで，憲法制定と国家統一を求める(　④　)の運動，スペインでの立憲革命運動，イタリアでの秘密結社(　⑤　)の反乱，ロシアでも自由主義的な貴族士官による(　⑥　)が起こったが，いずれも弾圧，鎮圧された。(　⑦　)の支配下にあったギリシアは1821年から独立戦争を始めた。(　⑧　)の三国がギリシアを支援した影響から，(　⑦　)は戦争に敗れ，1829年にギリシアの独立が実現した。ギリシア独立はウィーン体制崩壊の前触れともなった。

1830年にパリの民衆が蜂起した(　⑨　)はヨーロッパ各地に影響を及ぼした。(　⑩　)をついだシャルル10世は，イギリスに亡命し，ブルボン家にかわって，自由主義者のオルレアン公ルイ・フィリップが新国王に迎えられた。ウィーン議定書で(　⑪　)に併合されていたベルギーは1830年に独立を達成した。ポーランド，イタリア，ドイツでも国民国家をもとめる運動が起こった。

イギリスでは，1832年に第一次選挙法改正が行われ，(　⑫　)を中心に選挙権が拡大された。選挙権が与えられなかった人々は，1837年から(　⑬　)を掲げてチャーティスト運動を展開した。フランスでも中下層ブルジョワジーが選挙法改正運動を展開し，1848年に政府がこれを弾圧したために二月革命が起こり，フランスは(　⑭　)になった。二月革命はヨーロッパ各地に影響を及ぼし，ウィーンとベルリンでは革命がおこり，それぞれ自由主義者の内閣が成立した。五月にはドイツ各地の自由主義運動の代表者が(　⑮　)に集まって国民議会を開いて，ドイツの統一や憲法制定を論議した。ほかにもこれと連動する運動がヨーロッパ各地で見られ，1848年の自由主義とナショナリズムの高揚は「諸民族の春」とも呼ばれた。

問 1　空欄①にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　絶対主義　　ロ　保守主義

ハ　正統主義　　ニ　啓蒙専制主義

問 2　空欄②にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　ニコライ 1 世　　ロ　ニコライ 2 世

ハ　アレクサンドル 1 世　　ニ　アレクサンドル 2 世

問 3　下線部③の四国同盟に入っていなかった国名を次の語群の中から一つだけ選び，その記号をマークしなさい。

イ　ロシア　　ロ　プロイセン　　ハ　イギリス　　ニ　スペイン

問 4　空欄④にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　ブルシェンシャフト　　ロ　ナロードニキ

ハ　キール軍港の水兵　　ニ　突撃隊

問 5　空欄⑤にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　カルボナリ党　　ロ　青年イタリア党

ハ　千人隊　　ニ　スパルタクス団

問 6　空欄⑥にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　プガチョフの反乱　　ロ　ステンカ・ラージンの反乱

ハ　デカブリストの反乱　　ニ　ワット・タイラーの反乱

問 7　空欄⑦にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　オスマン帝国　　ロ　ビザンツ帝国

ハ　モンゴル帝国　　ニ　東ローマ帝国

問 8　空欄⑧にもっとも適切な三国の組み合わせを一つだけ選び，その記号をマークしなさい。

イ　プロイセン　イギリス　フランス

ロ　スイス　イギリス　フランス

ハ　ロシア　イギリス　フランス

ニ　ロシア　プロイセン　オーストリア

問 9　空欄⑨にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　三月革命　　ロ　七月革命

ハ　十一月革命　　ニ　パリ＝コミューン

問10　空欄⑩にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　ルイ 14 世　　ロ　シャルル 9 世　ハ　ルイ 16 世　　ニ　ルイ 18 世

問11　空欄⑪にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　プロイセン　　ロ　フランス　　ハ　スイス　　ニ　オランダ

問12　空欄⑫にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　農村の労働者の成人男性　　ロ　都市の労働者の成人男性

ハ　都市の中産市民層の成人男性　　ニ　農村と都市の成人男女

問13　空欄⑬にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　大憲章　　ロ　団結禁止法廃止

ハ　人民憲章　　ニ　ウェストミンスター憲章

問14　空欄⑭にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　第一共和政　　ロ　第二共和政　　ハ　第三共和政　　ニ　第二帝政

問15　空欄⑮にもっとも当てはまる語句の記号をマークしなさい。

イ　フランクフルト　　ロ　ベルリン

ハ　ワイマール　　ニ　ハンブルク